

ハチ北スノーシュートレッキング紀行 (2016年2月20日～2月21日)

2016年2月26日

参加者： 小野、中野、逸木、浅田(TTS)、和光

一日目、朝6時過ぎ、奈良(高の原)を小野ハスラー号にて出発。

途中休憩を入れて、予定通り10時に標高820mハチ高原の「ねむの木山荘」へ到着。

残念ながら、というか、予定通り、やっぱり雨。---トホホ。午後は雨脚が強くなり豪雨。

それで到着してから、管理番の橋本さんを囲んで夜11時まで、えんえん談義。

途中、中野さんが、様子見で1時間雨の中を散策(傘をさしてうろついていた。)

夕食ディナーは、トマト鍋にホットワイン。どちらも初めてでしたが、美味しかったです。

(小野さん感謝!!帰って家で試して見ようっと!)



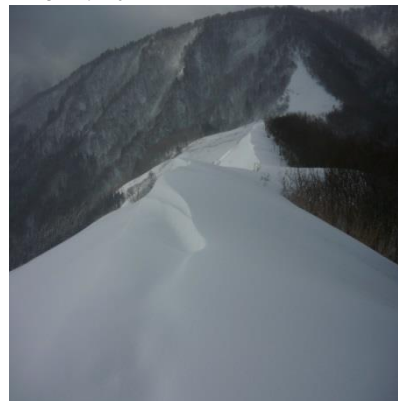
その夜は、暴風が吹き荒れ、轟音(いびき)と共に就寝。

二日目、翌朝6時30分起きてみると雪が降り積もっていた。(車の屋根に積雪10cm)。

まだ、雪は、降っていたが、風はなく、スノートレッキング日和。



早速、朝飯を食べ装備を整えて、氷ノ山に向け、8時出発。



ハチ北スノーシュートレッキング紀行 (2016年2月20日～2月21日)

2016年2月26日

スノーシューを昨年初めて履いておっかなびっくりでしたが、今回は2回目。昨年に比べて要領が分かってきて、ハイピッチで上ることが出来ました。(汗びっしょり……) 鉢伏山を右に見て小代越から大平頭(おおなるがしら)の避難小屋へ11時過ぎ到着。



標高1200m小屋の周りは、樹氷で美しかったです。

休憩と昼食をとっているとガスが発生しそうなので、12時過ぎに急いで下山。(ホワイトアウトは、怖いですよ。)

下りは、新雪を勢いで調子よく下っていくと方向を間違ってしまう。(そうなんです。気をつけよう)

和光さんから、「こっちだよ」と声が無ければ、あのまま、あらぬところへ行ってます。(和光さん流石です……。)

午後2時に「ねむの木山荘」へ帰着。山荘の橋本さんへ別れを告げ、帰り途中の温泉(万灯の湯)へより、

疲れを癒し、まほろばの道の駅で晩飯と名物のいわつきねぎ(焼いたら美味しかった)を買い込み、まっすぐ帰宅。

午後7時過ぎに奈良(高の原)へハスラー号は無事到着。(小野さんお疲れ様です)

山荘の橋本さん、皆様、お世話になりました。ありがとうございました。 次回もよろしく……。 記:浅田

小屋番から一言:

ウェルカムは、手作りの餡入り餅、干し柿、

前菜は、塩麴の浅漬(大根、白菜)、落の臺の味噌合え、猪肉の塩麴タレ焼き、焼き目刺し、野沢菜漬け、

メインは、トマト鍋、ホットワイン、

差入れは、焼酎「魔王」、勝沼ワイン、日本酒「上撰日本盛」、ビール1ケース、

朝食は、野菜たっぷりのお雑煮、

フェアウェルは、能勢特産「てっぺんまんじゅう」、

良く食べ、良く飲んで頂きました。